

みなとしみず



国土交通省中部地方整備局
清水港湾事務所

御前崎港事務所/下田港事務所/田子の浦港事務所
静岡県清水区日の出町7番2号
TEL. 054-352-4146(代表)
<http://www.shimizu.pa.cbr.mlit.go.jp>

“興津小学校”及び“興津連合自治会”による「現場見学会」が開催されました

平成24年9月20日(木)に興津小学校5年生及び興津連合自治会、総勢186名の方々による「現場見学会」が開催されました。見学会は「陸上側からの前半戦」と180度視点を変えた「海側からの後半戦」という“2部制”で行われました。

前半戦は、興津小学校5年生に参加して頂き、新興津ふ頭第1岸壁のガントリークレーンやトランスファークレーンといった大型荷役機械によるコンテナの積み下ろし状況などを見学しました。

後半戦は、さらに興津連合自治会の方にも参加して頂き、港内遊覧クルーズ船「バイプロムナード号」に乗船して、整備中の新興津ふ頭第2岸壁や第1岸壁に着岸している大型コンテナ船などを見学しました。

後日、興津小学校のみなさんから“お礼や感想のお手紙”を沢山戴きました。本当に有り難うございます。拝読させて頂いたところ、港湾で働く人や荷役機械など、新しい発見を数多くされたようで、大変うれしく思っております。

当事務所では、このような見学会を通して、地域の皆様においても“新興津ふ頭コンテナターミナル第2岸壁の整備”にご理解いただければと思っております。



東京都八王子市の小学校3校が清水港の見学に来られました

平成24年9月19日(水)に東京都八王子市立美山小学校18名、9月20日(木)に同上川口小学校13名、9月26日(水)に同片倉台小学校52名と、同市内の小学校3校が次々と清水に来られて港内見学をしました。

昨年度も八王子市から3校の見学を受けていますが、今年度は2校が新しい小学校です。そこで理由を先生方に伺ったところ「清水は色々な見学メニューが選べるのでとても魅力的です。」と口を揃えておっしゃってました。

この3校はそれぞれ一泊して「冷蔵団地」「魚市場」「お茶摘み体験」「日本平ロープウェイ」「久能山東照宮」「海洋科学水族館」など各々に向かわれるとのことでした。“しずおか体験教育旅行”さんの活動が実を結んできている気が致します。

当事務所では昨年度に9校の見学を受けましたが、今年度は(申し込みの多い2月を控えて)すでに9校の申し込みを受けています。昨年度を大きく上回るペースに戸惑いながらも、“みなとまち清水”の賑わいに繋がっていく事を願っております。



“第12回清水港興津FAZフェア”に出展しました

平成24年10月21日(日)に清水港興津地区の興津国際流通センターで「第12回清水港興津FAZフェア」が開催されました。このフェアは、清水港とその周辺地域が輸入促進地域(FAZ)に指定されたのを機に毎年開催されているものです。

今年も世界の食品やワイン、衣類、雑貨などの輸入商品や地元産野菜などの展示販売、大道芸やマジックショーなどのアトラクションが行われ、多くの来場者(約14,500名:速報値)で賑わいました。特に今回は「韓国コーナー」が初登場し、注目を集めていました。

当日は当事務所も出展し、直轄事業「新興津地区第2バース(=岸壁)整備」の紹介パネルや「新興津地区にやってくるコンテナ船たち」の企画写真の展示、パンフレットや広報誌の配布などを行い、多くの方に足を止めていただくことが出来ました。

当事務所は、これからも地域の皆様のために、港湾整備事業を着実に進めて参る所存ですので、宜しくお願い致します。



～所長のひと言～

清水港湾事務所長 佐々木 純

右の写真は、現在当事務所で整備している清水港新興津地区国際海上コンテナターミナルの第2バースの工事状況です。隣接する供用中の第1バースに設置されているガントリークレーンに登らせていただき、進捗状況を確認しました。写真右側の大型コンテナ船が接岸できる水深15m岸壁は、我が国の経済を支える基盤(耐震強化岸壁)として、今年度中の工事完了(点線部)、来年度の暫定供用開始を目指して急ピッチで工事を進めています。



新興津地区国際海上コンテナターミナル
第2バース施工状況(11月2日撮影)

海とみなとの相談窓口



全国共通フリーダイヤル

おーいに よくなれ みなと

0120-497-370

受付時間:9時30分~12時、13時~17時(土・日、祝祭日は除く)

☆携帯電話・PHSからもご利用できます☆

- ・海やみなとの利用に関すること
- ・総合的な学習時間に関すること
- ・みなとの構想や計画に関すること
- ・海洋土木技術に関すること
- ・みなとの防災に関すること

その他、海とみなとに関することは何でもお問い合わせください

■本紙に関するお問い合わせ先■

清水港湾事務所 企画調整課
白崎・高木 Tel 054-352-4148

ご意見ご感想をお寄せ下さい。

shimizukouwan@pa.cbr.mlit.go.jp